



▲ 美国中学校15人



▲ 余别小学校 1人



▲ 野塚小学校 2人

▲ 美国小学校 6人



入学おめでとう

— 各小学校・中学校で入学式 —

4月6日に各小学校で、9日には美国中学校でそれぞれ入学式が行われ、希望や期待に心弾ませ新入生24人が新しい学校生活をスタートさせました。一部ですが写真を紹介します。



新1年生に贈られる「愛の鈴」

「愛の鈴」の寄贈は、昭和53年から続けられており、この日、100個が松井町長へ手渡されました。

この街頭啓発は、春の交通安全運動週間に併せ、毎年行われているもので、参加者は、ドライバーに「愛の鈴」や交通安全啓発用品を手渡しながら安全運転を呼びかけました。

また、同部は4月13日、美国郵便局前で交通安全街頭啓発を行い、部員や関係者など40人が参加しました。

寒さが和らぐとともに、雪解けも進み、春らしさを感じられる季節、道路状況も良くなることから車のスピードの出し過ぎによる交通事故が懸念されます。積丹町商工会女性部（葛西幸子部長・部員46人）では、交通安全への願いを込めた「愛の鈴」と新入学児童に贈る「交通安全のお守り」を町を通じて贈っており、今年も3月27日に葛西部長と山本副部長が役場を訪れ寄贈しました。

葛西部長は、「一つ編み上げるのに2時間。部員が一針一針、交通事故が無いよう、丹精込めて編んでいます。おかげで、通学途中の事故が無いの。」と話してくれました。

交通安全への願い届け！
積丹町商工会女性部の活動
「愛の鈴」寄贈・街頭啓発



美国・入舸駐在所に 新しいお巡りさんが着任

平成24年4月1日付けで、美国駐在所に、佐々木敬史所長（58歳）が着任されました。

また、入舸駐在所に同じく4月1日付けで、船木涉巡査部長（46歳）が着任されました。

北海道警察本部留置管理課が前任地の佐々木所長は奥さんの由美子さんと2人で赴任。駐在所に配属になったのは今回が初めてと話す佐々木所長は、「住民の方々が気さくに声をかけてくれます。早く町の雰囲気慣れて地域のために励み、皆さんに親しまれる駐在所にしていきたい。」と抱負を語ってくれました。

3月まで北海道警察本部交通機動隊に配属されていた船木巡査部長は、奥さんの福恵さんと2人で赴任。「住民の方が温かく迎えてくれ、嬉しく思います。事件・事故の無い安全な町を目指し取り組んでいきます。町内で顔を見かけましたら声をかけてください。」と今後の抱負を語ってくれました。



▲ 美国駐在所 佐々木 敬史 所長



▲ 入舸駐在所 船木 涉 巡査部長

役場の新しい顔 新規採用町職員3人と道からの交流派遣職員2人を紹介！



住民福祉課
事務補 長内 正樹
(積丹町〈幌武意〉出身 18歳)

住民福祉課の窓口にいる長内です。成田君と一緒に古平高校を卒業して4月から新規採用職員として働くことになりました。生まれ育った積丹町のため、町民の皆さんのために一生懸命仕事に取り組んでいこうと思っています。

積丹町職員として、住民福祉課に配属になりました。出身は厚岸町です。皆さんに顔を覚えてもらえるよう、一生懸命に努力していき、信頼される職員になりたいと思います。よろしくお願いします。



住民福祉課
主事補 大庭 光揮
(厚岸町出身 22歳)

4月から新規採用になりました。自分は積丹で育ったので、町職員として町のために頑張りたいと思っています。仕事上、不慣れな面もありますが、一日も早く町民の皆さんに信頼される職員になりたいと思います。



教育委員会 学校教育課
事務補 成田 祐将
(積丹町〈幌武意〉出身 18歳)



商工観光課
課長 藤田 博康
(北海道経済部労働局
人材育成課 54歳)

皆さんはじめまして。4月1日付け人事異動により北海道から交流派遣職員としてまいりました藤田です。これから、いろいろな方のご意見を伺いながら、町の産業発展のために努力したいと思います。よろしくお願いします。



総務課
主査 岩城 亮助
(北海道後志教育局
企画総務課 40歳)

北海道教育庁後志教育局からまいりました。総務課の仕事は、今まで経験したことがないものばかりで、幅が広いと実感しています。これまでの教育行政の経験を生かし、頑張ります。仕事と趣味のマラソンの両立も目指します！